

11月3日「高野豆腐の日」に子ども食堂へ食材寄贈

～持続可能な社会の実現に向けた子ども達の健やかな成長のために～

全国凍豆腐工業協同組合連合会（所在地：長野県、会長：木下 博隆）は、本年度より11月3日に制定した「高野豆腐の日」に合わせ、健康機能性パンフレットと共に凍り豆腐（高野豆腐）を「信州子ども食堂ネットワーク（松本市：NPOホットライン信州）」へ寄贈します。

寄贈日：令和2年11月2日(月) 12:30～、長野県中小企業会館5階(長野市中御所岡田131-10)

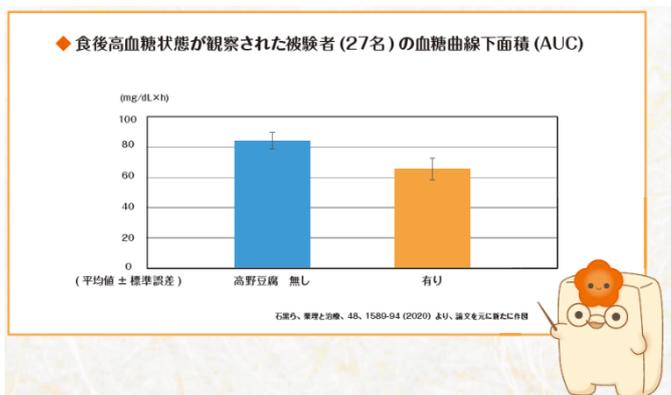
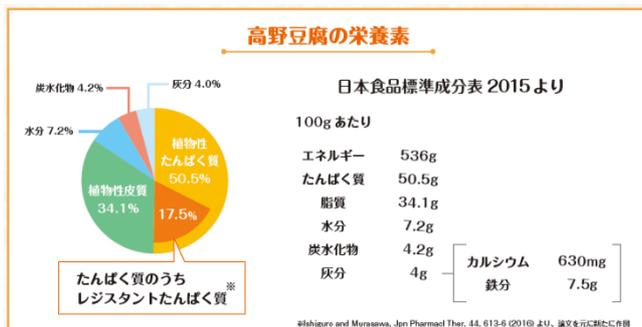
■「高野豆腐の日」とは

凍り豆腐（高野豆腐）は和食の代表であり、“日本の食文化の伝承とそのすばらしさを再発見してほしい”、“おせち料理を食して家族で健康な新年を迎えていただきたい”、との考えから、「文化の日」であり、年内残り58日（コウヤ）である11月3日を記念日としました。



■高野豆腐の栄養と機能性

- ・高たんぱく質で低糖質な食材です。（約半分が良質な植物性たんぱく質、うち約3割がレジスタントたんぱく質）
- ・高野豆腐に含まれるレジスタントたんぱく質の働きにより、血中コレステロール低下や中性脂肪の上昇抑制、糖尿病予防・改善効果（血糖値スパイク抑制効果）が期待されています。
- ・お子様に必要な鉄分、カルシウムがたっぷり含まれています。
- ・噛む力を促進し、お子様の健康維持に役立ちます。
- ・湯戻し不要で、電子レンジで簡単に調理できる商品が多く、おかずのもう一品に最適です。
- ・乾物として保存性があり、災害時の備蓄、非常食としても活用できます。



<お問合せ先>

全国凍豆腐工業協同組合連合会（こうや豆腐普及委員会）

TEL：026-227-6171

R2「こども食堂」への凍り豆腐の寄贈について

全国凍豆腐工業協同組合連合会

- 1 趣 旨 令和2年1月に制定した11月3日の「高野豆腐の日」に合わせ、社会貢献事業の一環として「信州こども食堂ネットワーク」へ凍り豆腐を寄贈
- 2 概 要
- (1) 日 時 令和2年11月2日(月) 12:30～
- (2) 場 所 長野市中御所 長野県中小企業会館5階 情報コーナー
- (3) 参加者 信州こども食堂ネットワーク (NPO ホットライン信州) 4名
全国凍豆腐工業協同組合連合会 2名
- (4) 寄贈品 会員各社からご提供いただいた凍り豆腐 約15万円相当
みすずコーポレーションから提供いただいたレシピ本 10冊
健康機能性パンフレット
- (5) 関係記事掲載
- ① 11/3 信濃毎日新聞
 - ② 11/4 日刊食品通信
 - ③ 11/5 フードウィークリー
 - ④ 11/7 Yahoo ニュース (日本食糧新聞)、長野市民新聞
 - ⑤ 11/9 食品新聞、日本食糧新聞
 - ⑥ 11/10 信濃毎日新聞

(6) 会場の様子

